



2018年度 関西学生バスケットボール リーグ戦
リーグ戦の順位決定方法について

I. 1部リーグ、2部リーグにおける順位決定方法

1. 勝ち点制とする。一度総当たりを行い、一周目終了時点の順位に応じて二周目の組合せを確定する。そして、もう一度総当たりを行い、順位を決定する。

勝=1点、負=0点、棄権・没収ゲーム=-1点 (計18試合/1チーム)

2. 上記1. において決定しない場合は、以下の(1)項→(4)項の方法で順位を決定する。なお、その各項において該当チームすべての順位が確定できなくとも、暫定順位が確定できるのであれば、該当チームを再編成し、もう一度(1)項→(4)項の方法を繰り返し、最終順位が決定するまで行う。

- (1) 2チーム以上が同勝ち点の場合、該当チーム間の勝者を上位とする。
- (2) 上記(1)においても決定しない場合は、該当チーム間の試合における得失点差の大なるチームを上位として決定する。
- (3) 上記(2)においても決定しない場合は、該当チーム間の試合におけるゴールアベレージの大なるチームを上位として決定する。
- (4) 上記(3)においても決定しない場合は、該当チームのリーグ戦全試合におけるゴールアベレージの大なるチームを上位として決定する。

3. 上記すべての方法でも決定しない場合は、当連盟競技部が指定する方法により、該当チームの代表者(キャプテン)による抽選の上、その順位を決定する。

[想定例] 3チームで勝ち点が並び、該当チーム間で以下の内訳となった場合。

■チームA=1勝1敗、チームB=1勝1敗、チームC=1勝1敗

- (1) 2チーム以上が同勝ち点の場合、該当チーム間の勝者を上位とする。

暫定順位を出せないため次項へ移行する。

- (2) 上記(1)においても決定しない場合は、該当チーム間の試合における得失点差の大なるチームを上位として決定する。

(1)と変わらず。次項の決定方法へ移行する。

- (3) 上記(2)においても決定しない場合は、該当チーム間の試合におけるゴールアベレージの大なるチームを上位として決定する。

得失点差によりチームA、Bが同順位、チームCは他2チームより得失点差が低かった。

よって、チームCの暫定順位を確定する。

※チームCの暫定順位はチームA、Bの1つ下の順位になる。

結果：チームAとチームB間で(1)より再度順位を決定していく。



II. 3部リーグ～5部リーグにおける順位決定方法

1. 各リーグとも勝ち点制とする。総当たりを一回行い、勝ち点の大なるチームを上位とする。
勝=1点、負=0点、棄権・没収ゲーム=-1点 (11試合/1チーム)
2. 上記1. において決定しない場合は、以下の(1)項→(4)項の方法で順位を決定する。なお、その各項において該当チームすべての順位が確定できなくとも、暫定順位が確定できるのであれば、該当チームを再度編成し、もう一度(1)項→(4)項の方法を繰り返し、最終順位が決定するまで行う。
 - (1) 2チーム以上が同勝ち点の場合、該当チーム間の勝者を上位とする。
 - (2) 上記(1)においても決定しない場合は、該当チーム間の試合における得失点差の大なるチームを上位として決定する。
 - (3) 上記(2)においても決定しない場合は、該当チーム間の試合におけるゴールアベレージの大なるチームを上位として決定する。
 - (4) 上記(3)においても決定しない場合は、該当チームのリーグ戦全試合におけるゴールアベレージの大なるチームを上位として決定する。
3. 上記すべての方法でも決定しない場合は、当連盟競技部が指定する方法により、該当チームの代表者(キャプテン)による抽選の上、その順位を決定する。

III. 6部リーグにおける順位決定方法

1. 1次リーグは勝ち点制とする。各ブロックで総当たりを行い勝ち点の多いチームを上位とする。
勝=1点、負=0点、棄権・没収ゲーム=-1点 (9試合/1チーム)
2次リーグは1次リーグの結果をもとに1・2位ブロック、3・4位ブロック、5・6位ブロック、7・8位ブロックに編成し順位決定を行う。
1次リーグの直接対決の勝ち点は2次リーグに持ち越す。
2. 上記1. において決定しない場合は、以下の(1)項→(4)項の方法で順位を決める。なお、その各項において該当チームすべての順位が確定できなくとも、暫定順位が確定できるのであれば、該当チームを再度編成し、もう一度(1)項→(4)項の方法を繰り返し、最終順位が決定するまで行う。
 - (1) 2チーム以上が同勝ち点の場合、該当チーム間の勝者を上位とする。
 - (2) 上記(1)においても決定しない場合は、該当チーム間の試合における得失点差の大なるチームを上位として決定する。
 - (3) 上記(2)においても決定しない場合は、該当チーム間の試合におけるゴールアベレージの大なるチームを上位として決定する。
 - (4) 上記(3)においても決定しない場合は、該当チームのリーグ戦全試合におけるゴールアベレージの大なるチームを上位として決定する。



6部リーグ戦試合方式

1次リーグ

2ブロックで総当たり戦を実施する。

Aブロック	Bブロック
1位	2位
4位	3位
5位	6位
8位	7位
9位	10位
12位	11位
13位	14位
16位	15位

2次リーグ

1次リーグの結果をもとにIブロック(1位・2位)、IIブロック(3位・4位)、IIIブロック(5位・6位)、IVブロック(7位・8位)に再編成する。

それぞれのブロックで総当たり戦を行い2次リーグの結果より順位を決定する。(ただし、1次リーグで対戦していないチームとのみ対戦する。)

2次リーグ星取表

1位・2位リーグ

	A1位	A2位	B1位	B2位
A1位		*		
A2位	*			
B1位				*
B2位			*	

3位・4位リーグ

	A3位	A4位	B3位	B4位
A3位		*		
A4位	*			
B3位				*
B4位			*	

5位・6位リーグ

	A5位	A6位	B5位	B6位
A5位		*		
A6位	*			
B5位				*
B6位			*	

7位・8位リーグ

	A7位	A8位	B7位	B8位
A7位		*		
A8位	*			
B7位				*
B8位			*	

*1次リーグの結果を加える。